

斐伊川・神戸川流域環境マップづくり 2024年報告書

学校名・施設名等 出雲市立 遙堪小学校

担当者名 浅沼 美咲

対象河川名 高浜川 実施時期 秋

*夏の調査期間は7月11日から8月31日までとしています。

取り組み状況 (河川環境の状況、学習での取り組み、指導者・ボランティア等について)

〔参加学年等〕 4年生 〔参加者数〕 秋調査 16人

〈調査場所〉高浜川 (大水門付近) 〈実施日〉2024年9月12日 (木)

〈天気〉晴れ 〈気温〉34度 〈水温〉29度 〈川幅〉13m 〈水深〉40cm

〈川のきれい度〉ややきれいと判断

・pH 7 ・COD 5 mg/L ・透視度調査 100cm

〈一番多かった指標生物〉ヨコエビ類

〈その他の生物〉メダカが多数生息していた

〈水辺の様子〉

- ・護岸は整備されているが、川底には小石が堆積していた。
- ・川底には、水草が生えていた。
- ・川の中や川原に少しゴミがあった。
- ・前日雨天のため、水門の手前であったが、普段より、水位が高く、川の流が速かった。



子どもや教師・地域等の感想 (子どもの反応や反省点、要望等)

- ・学校の前を流れている高浜川には、たくさんの生き物がいてびっくりしました。
- ・ナマズやドジョウなどの魚がいてびっくりしました。
- ・生き物は石や草の陰に隠れていました。
- ・メダカがたくさんいたので、きれいな川だと思いました。
- ・見た目は茶色く濁っていたけれど、透視度テストやパックテストをすると意外ときれいな水でびっくりしました。
- ・COD パックテストやpHパックテストのやり方が分かりました。
- ・1学期から、高浜川を作った三木与兵衛について学習をしてきました。遙堪地区を洪水から守る高浜川を大切にしていきたいです。
- ・遙堪地区の川は護岸工事でコンクリートの川ばかりなので、自然の川にはどんな生き物がいるか知りたいです。